

専門分野Ⅱ 成人看護学 授業計画

授業科目及び時間数	成人看護Ⅰ 1単位 30時間		
開講時期	1年次 後期		
担当教員	黒川みゆき	実務経験	有
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>成人期にある対象の特徴と成人期の生活の中で特徴的な健康問題について理解し、健康の保持増進のための看護の在り方について理解する。</p> <p>青年期にあたる学生が成人・大人を理解することで自分自身を知る機会となる。また、ライフサイクルからみた成人期の位置づけと意義、成人各期の成長・発達・健康障害について学び、成人期の健康の特徴と健康の保持・疾病予防について学ぶ。成人看護実習で活用する理論・モデルも学び、成人期にある人の健康教育のアプローチの方法について理解する。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人看護学ガイダンス</li> <li>2. 成人看護学における経過の捉え方</li> <li>3. 成人看護学の対象論               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 成人であるということ</li> <li>2) 生活者として対象を捉える</li> <li>3) 健康レベルで対象を捉える</li> </ol> </li> <li>4. ライフサイクルの中での成人の位置づけと意義               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 社会的責任、自立と自律</li> <li>2) 自己概念</li> <li>3) セクシュアリティ</li> </ol> </li> </ol>	講義	
2回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人保健の動向               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人口構成の変化</li> <li>2) 平均寿命の延長</li> <li>3) 健康障害と疾病の概要</li> </ol> </li> <li>2. 成人の発達段階               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 成人発達段階に関する理論</li> <li>2) 生涯発達について</li> </ol> </li> </ol>	講義	
3回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人各期の特徴と発達課題のまとめ 事例検討・発表資料作成</li> </ol>	グループワーク	
4回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人各期の特徴と発達課題のグループ発表</li> </ol>	グループワーク	
5回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人期における健康障害の特徴               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 健康の捉え方</li> <li>2) 成人の健康の成り立ち</li> <li>3) 健康バランスに影響を及ぼす要因</li> <li>4) 成人の健康問題の特徴</li> <li>5) 生活習慣に関連する健康問題</li> <li>6) 職業性疾患の予防</li> <li>7) 生活ストレスに関連する健康障害</li> </ol> </li> <li>2. 一次・二次・三次予防の現状と対応               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 一次・二次・三次予防対策</li> <li>2) 健康増進・生活習慣病対策</li> <li>3) 集団の健康を増進するための方法</li> </ol> </li> </ol>	講義	
6回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康レベルにおける対象               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ヘルスプロモーションを必要とする対象</li> <li>2) 治療を必要としている対象</li> <li>3) 健康の再構築への支援を必要としている対象</li> <li>4) 継続看護の重要性</li> </ol> </li> </ol>	講義	
7回目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護におけるマネジメント               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) マネジメントとは何だろう</li> <li>2) 看護の質の保証</li> </ol> </li> </ol>	講義	

7回目	2. 成人看護における倫理と看護者の役割 1) 看護倫理とは 2) 患者の権利 3) 医療やケアの場における倫理的課題 4) 倫理的判断の基盤になるもの 5) 倫理的課題へのアプローチ	講義
8回目	1. 成人看護に使用される理論・モデル 1) 理論を理解するために知っておきたい事 2) 理論とは 3) 理論の分類 4) 中範囲理論 5) 中範囲理論を理解する理由 6) 看護師と患者の相互作用—ケアリング	講義
9回目	1. 看護理論の個人学習	グループワーク
10回目	1. 看護理論のグループワーク①	グループワーク
11回目	1. 看護理論のグループワーク②	グループワーク
12回目	1. セルフマネジメント理論に基づく健康教育の実際 1) セルフマネジメントとは 2) セルフマネジメントモデル *健康指導計画書の作成	講義・グループワーク
13回目	1. 健康指導のプレゼンテーション	グループワーク
14回目	1. リフレクション	グループワーク
15回目	筆記試験	
評価方法	筆記試験 50%・ポートフォリオによるルーブリック評価 50%	
受講生に対するメッセージ	成人看護実習の基礎となる学習内容であるため、一つ一つの演習を確実に学習し実習の足掛かりとしてほしい。	
テキスト	成人看護学 成人看護学概論 第2版 ニューヴェルヒロカワ	
参考書	看護診断のためのよくわかる中範囲理論 学研 国民衛生の動向 2020/2021	